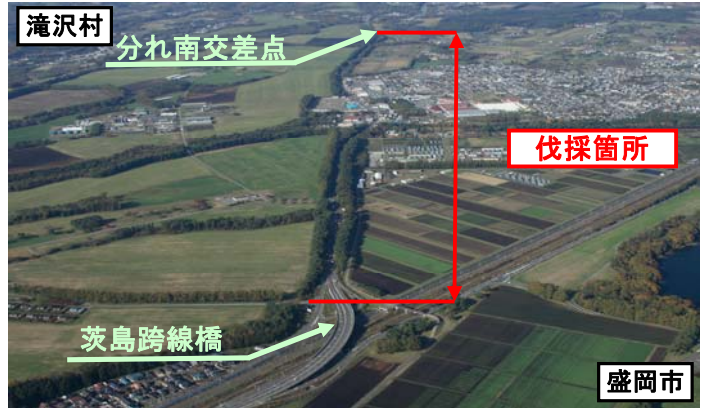


盛国だより

第8号
平成24年12月7日
岩手河川国道事務所
盛岡国道維持出張所
TEL 019-636-0018

危険木43本伐採（11月1～30日）

岩手県の環境緑地保全地域に指定されている、盛岡市下厨川（茨島跨線橋）から滝沢村滝沢巣子（分れ南交差点）までの約4km区間において、アカマツ等の倒木の危れがある樹木を伐採しました。毎年、強風や大雪などの影響により枝折れや倒木が発生し通行車両が事故に遭う被害が出ているため、事前に調査を行い危険と判断された樹木（枯死、病気等）について伐採したものです。



過去の倒木の様子



強風にあおられ車道を塞いで横だおし



大雪のため倒木、車道すれすれ

作業を実施するにあたり、報道機関への記者発表・立て看板の設置・道路情報板でのお知らせ・事務所HP掲載を行い、利用者の協力を呼びかけました。



伐採作業の様子



伐採にあたり周辺のツタなど雑木を取り払い整地します。



27mの高所作業クレーンを使い枝から伐採を始め、周りの樹木を傷つけないよう小さく切って下ろします。



伐採したアカマツ（人の背丈ほど）を放置すると松食い虫に感染する恐れがあるため、木材チップとして処理しました。

平日の昼間、約100mの片側交互通行の交通規制を行い北から南へ進めていきました。渋滞等に関する苦情が数件寄せられたものの、立て看板の増設や道路情報板での追加表示を行ったり、お昼の時間帯に一時的に交通規制を解除・終了時間を短縮するなどした結果、その後は懸念されていた大きな渋滞は発生しませんでした。今年の冬は、倒木・事故等がないよう願うものです。